

# 平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：総務事務センター

担当名：文書管理システム担当

内線：2298

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B19	文書・財務・旅費システム運用管理事業費			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	総務事務集中管理費		
事業期間	平成16年度～	根拠法令	なし				戦略項目			
							分野施策			
<p>1 事業の概要</p> <p>業務システム（文書管理システム、財務会計システム、旅費システム等）は県の業務の基幹となるシステムである。業務システムは電子県庁の基幹であることから、安全・確実な運用を最優先して運用管理を行う。</p> <p>(1) システム運用管理 6,240千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア システム運用管理 668,418千円                      システムの維持管理、運用委託、機器賃借及び機器の更新と文書管理システムの改修</p> <p>(ア) ハードウェア等賃借 244,274千円                      (イ) システムの維持・管理委託 165,411千円                      (ウ) データ処理（収納データ作成、MPN（電子収納）業務委託） 14,422千円                      (エ) その他の運用経費（空調機器等保守、回線使用料等） 10,943千円                      (オ) 機器の更新及び文書管理システムの改修 233,368千円</p> <p>イ 事務集中処理 10,864千円                      調整を要する旅費の代行人力、旅行用務先の登録及び旅費請求書の作成</p> <p>ウ 職員支援 83,785千円                      文書管理・財務会計・旅費システム等の操作、利用する職員へのヘルプ及び研修</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>				<p>(2) 事業計画</p> <p>ア 業務システムを安定に稼働させ、稼働率100%、セキュリティ事故ゼロを目指す。                      イ 文書管理システムを利便性を向上し、適切な運用に資するため、改修を行う。</p>						
<p>3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用）                      （区分）包括算定経費（細目）企画費                      （細目）情報管理等費                      （積算内容）電子計算機による情報処理、運用等</p>				<p>(3) 事業効果</p> <p>ア 稼働率100%、セキュリティ事故ゼロ                      イ 文書管理システムの高度利用</p>						
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×14.1人=133,950千円</p>				<p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体の連携状況 システム運用保守業務、ヘルプデスク業務及び研修業務の民間委託（民間のノウハウや専門知識の活用）</p>						
				<p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(1) システム運用管理：ハードウェア等の賃借料の入札差金発生に伴う減額</p>						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	6,240							6,240	756,827	
現計額	763,067							763,067		